

# 大変! 水が漏れてる!!



「なんだか水道使用量が急に増えた…」“使用水量のお知らせ”を見てこう思った時は要注意です。もしも原因が水漏れだとしたら、どんな小さな水漏れでも、放っておくと大きなムダ使いになり、水道料金も高額になってしまいます。すぐに対応しましょう。

## ◎前回に比べて水道使用量が増えた時には・

地下や床下等、見えないところで水が漏れている事があります。

そんな時は次のようにして調べましょう。

- ①家庭内の蛇口を全て閉める。
- ②水道メーターの中心部にあるパイロット(小さい円形)の動きを調べる。

これがパイロットです。



もし、パイロットが回っていたら、どこかで水が漏れている証拠です。すぐに水道センターまたは指定給水装置工事業者に修繕をお申込みください。

### ※連絡先

水道センター: 本紙4ページ下段参照

指定給水装置工事業者:

## ◎修繕の費用について

蛇口の交換等は型式により、また給水管の漏水修繕は管の種類(鋼、ビニール、ステンレス)により費用が異なります。

また、給水管の場合は地下に埋設されているため、漏水の状態が不明の場合があり、掘削しなければ分からないことも多く、施工前の費用の見積が困難な場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

## ◎水道料金の減免について

地下・床下などでの水漏れを指定給水装置事業者が修繕した場合は水道料金を減免することができる場合がありますので、水道局にご相談ください。

## ◎応急手当のしかた

係員が修繕にお伺いするまでの間、次のような応急手当をしておきましょう。

・メーターボックス内にある止水栓を閉めてください。止水栓を閉めるには、写真のようにハンドルを右に回して閉めます。

※古い止水栓は閉まりにくいものもあるので、無理に閉めつけしないでください。

・給水管から水が噴き出している時には、破損部分に布かテープをしっかり巻きつけ、針金かヒモで縛ってください。



メーターボックス内(一般的な戸建等)



量水器室内(一般的なマンション等)※発泡スチロールに覆われたメーター



## 第35回 「全日本中学生水の作文コンクール」作品募集

水は、私たちの毎日の暮らしや、農業、工業などの産業活動を支える重要な資源となっているほか、地域の個性ある豊かな水辺環境や文化の形成にも大きな役割を果たしています。この限りある貴重な水資源を未来に引き継ぐため、日常生活での体験や両親、先生から学び聞いた話などをもとに、いま一度「水」について考えてみましょう。

### 1. テーマ: 『水について考える』(題名は自由)

例 「水を大切に使う社会」、「水不足を体験して」、「ダム役割」、「水と暮らし」、「水源を守る」、「今後の水の使い方」、「農業と水」等

### 2. 応募資格: 県内に在住・在学の中学生(中学生と同じ年齢の者を含む。)

### 3. 規定: (1)400字詰原稿用紙4枚以内(日本語表記・個人作品に限る。)

(2)原稿用紙枠内、本文の前に ①題名 ②学校名(ふりがな)

③学年 ④氏名(ふりがな)を明記してください。

### 4. 募集期間: 平成25年4月1日(月)~5月9日(木)到着分有効

### 5. 送付先・問い合わせ先:

〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号(住所省略可)

千葉県 総合企画部 水政課

TEL 043-223-2688(直通)

※千葉県水政課ホームページ

<http://www.pref.chiba.lg.jp/suisei/index.html>

※応募いただいた作文の返却はいたしませんので、ご了承ください。

### 6. 個人情報の取り扱いについて

本コンクールの応募作文に記載の個人情報は、本コンクールの運営に必要な範囲内で利用します。

